

予期せぬ出来事からの生活再建 ～必要な支援と地域づくり～

生活困窮者自立支援制度が施行され、10年が経とうとしています。
この間、熊本地震、西日本豪雨、新型コロナウイルス感染症、そして、本年1月1日に発生した能登半島地震などがあり、わたしたちの日常は生活に困窮するリスクが極めて高い深刻な状況に置かれていると言っても過言ではありません。
このような、予期せぬ出来事によって起こる生活困窮対策について、日頃からわたしたち個人や地域ができる取組について考えます。

日時 令和6年9月7日(土) 10:00 ~ 12:30 (受付 9:30~)

場所 京都テルサホール (京都市南区東九条下殿田町70)
アクセス
JR京都駅(八条口)より徒歩15分、近鉄東寺駅より徒歩5分、地下鉄九条駅4番出口より徒歩5分

基調講演

「災害は平時の支援者に関係ない？」
—なぜ災害と福祉の連携が求められるのか—

菅野 拓氏

大阪公立大学大学院文学研究科 准教授
石川県「令和6年能登半島地震復旧・復興アドバイザーボード」委員



鼎談

「予期せぬ出来事からの生活再建 ～必要な支援と地域づくり～」

参加無料
8/30までに
お申し込み
ください

定員
100名
先着順

【登壇者】 五石 敬路 氏 大阪公立大学大学院都市経営研究科 准教授
大阪国際感染症研究センター 社会環境部門長

菅野 拓 氏 大阪公立大学大学院文学研究科 准教授

古橋 勝也 氏 京都府危機管理監付企画参事

【進行】 宮村 匡彦 氏 京都府健康福祉部地域福祉推進課参事

主催：京都府、一般社団法人京都自立就労サポートセンター

(お問い合わせ) 一般社団法人 京都自立就労サポートセンター
京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3F ☎075-693-7727

2つの同時開催イベントにも注目！

13:30 ~ 17:00(テルサホール)

【就労支援サミット】全国の就労支援の取り組み紹介

【一人にしない社会をつくる会】京都府内で活動するみなさんがつながりを深められる
またとない機会

販売・展示ブースのほかに、専門家に直接質問や相談ができるコーナーもあります！

就労支援サミット

長年にわたり就労支援を行う団体が、日頃の支援内容についての情報共有や実際に支援プログラム等を体感できるイベント、商品の販売もあります。

尊厳のあるはたらき方についてともに学び合いながら、全国の仲間と交流しつながりを深めましょう！

参加団体

【釧路】一般社団法人釧路社会的企業創造協議会

【滋賀】東近江圏域働き暮らし応援センター”Tekito-”

【仙台】一般社団法人パーソナルサポートセンター

【伊丹】企業組合伊丹市雇用福祉事業団

【箕面】特定非営利活動法人暮らしづくりネットワーク北芝

【福岡】社会福祉法人グリーンコープ

【京都】一般社団法人京都自立就労サポートセンター

他

【沖縄】公益財団法人沖縄県労働者福祉基金協会

一人にしない社会をつくる会

地域においてさまざまな支援に携わってきた人々などが、民間・行政の垣根を超えて集まり、生活困窮者に個別的・継続的に寄り添い、かつ支援者の孤立も防ぐ、より切れ目のない支援を目的とする団体です。

多様な職種の有志がつながり「顔の見える支援ネットワーク」として、多分野にわたる相談者の課題に寄り添い『自分の専門的な分野で誰かを応援したい』そのような思いの人々があつまることを目的としています。

<https://hitorinisinaikyoto.wixsite.com/tukurukai/>



令和6年度 生活困窮者自立支援制度シンポジウム 参加申込書

お名前(ふりがな)	
ご所属先名	
ご連絡先(必須)	TEL : E-mail :

【お申し込み期限】 令和6年8月30日(金)

※定員になり次第締め切らせていただきます

【お申し込み方法】 必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにて下記までお申し込みください

FAX:075-682-8939

E-Mail:info@k-p-support.jp